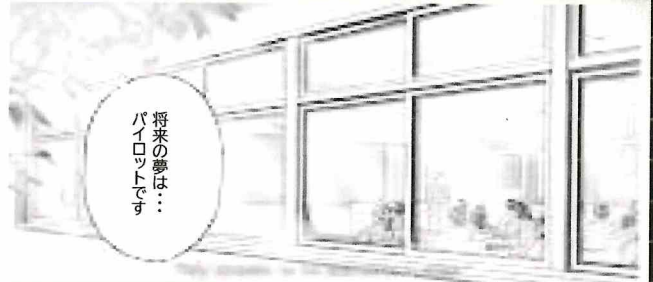


# 生きる 聞こえてきた声...



## 【ACジャパンCM「聞こえてきた声」より】

家の外に聞こえる赤ちゃんの声...「はいはい、今行くねー、よしよし...」  
ある会社の声明...「わが社の経営方針を発表します...」  
あるショッピングセンターのぬいぐるみの商品棚の前で...「ピンクのがいい...」  
ディナーを終えて...「支払い、カードで...」  
ある学校の授業の中で自分の夢を語る子ども...「将来の夢はパイロットです...」



～ 聞こえてきたのは、男性の声ですか？女性の声ですか？  
...無意識の偏見に 気づくことから 始めませんか ～



## 令和8年度学級人権スローガン(学級目標)

- 【1年1組】Color 21人21色 ～一人ひとりの「個性」を生かし合いながら団結し、tryする1-1～
- 【1年2組】LOVE & HELP ～支え合って咲かせよう21輪の心の花～
- 【2年1組】百花繚乱 ～芯を持ち、人を思いやり、全力で咲き挑む北中No.1～
- 【3年1組】Sun try ～あなたは私、私はあなた～

## 校内人権集会 ～ 差別や偏見のない社会の実現のために ～

6月の「心の学びを深める月間」に合わせ、全校年で人権学習を行いました。そこで学んだことを全校生徒で発表することで学びを共有するために、6月26日、校内人権集会を行いました。私のためのあさひでは上に紹介したACジャパンのCM「聞こえてきた声」と動画で流し、問題提起をしました。1年生は、水俣病問題学習を通じて、水俣病をはじめ様々な差別をなくしていく決意と高のりとともに、自分も本気で向き合うことや語り合うことの大切さを発表していただきました。2年生は、茨城県一校の学習を通じて、差別に立ち向かい声をあげた人々の姿から、勇気を持って行動することの大切さや、仲間と団結することの大切さを生かすこととを強く発表していただきました。3年生は、ハセ病問題学習を通じて、人間の弱さを痛感し、つらい気持ちを、仲間と共有し立ちあがる強さや、チームワークで学んだことをわかりやすく伝えていただきました。

1年生で学習したことを発表し、また他学年の発表を聞いたことで、あらためて身近にある人権課題に向け、視野を広げていただきました。また、これは決して他人事ではなく、自分のこととして考え、自分からどう行動していくべきか真剣に考えていただきました。

「人権」とは、一人ひとりが大切にされ、自分らしく生きることです。これは誰にとりして侵されるものであってはなりません。みんなが、この人権集会を通じて、差別や偏見のない社会を築いていこうとする決意を感じ、とても嬉しくなりました。

人権を守るというのは特別なことではありません。誰かの痛みを感じ、見て見ぬふりをしないこと。その小さな行動が、学校として社会を変えていきます。人権を守る学校とは、誰も傷つかない学校ではありません。誰かが傷ついたら、周りが手を差し伸べる学校です。

今日の集会で、自分自身の言動を見つめなおし、周りの人を大切にできるきっかけになることを願っています。そして今日の学びを生かし、あしたたちがそれぞれのクラスで掲げた学級スローガン(学級目標)の達成を目指していきましょう。



## 中体連夏季大会 ～ 結果第一報 ～

先週行われた大会の結果です。子どもたちは全員不当によく頑張ってくれました。そして素晴らしい結果も出していただきました。明日から女子バレー部、剣道の子供たちが大会に挑みます。選手のみならず、悔いの残らない最高のプレーをしてください。中体連と終った選手におかれ、感謝を述べたいと思います。

- オメデトウ！ 中体連夏季大会 栄光の記録**
- 【バドミントン部】  
 ○男子団体 大津中学校に惜敗 ○女子団体 第3位  
 ○女子個人シングルス 第3位 後藤 杏
- 【テニス部】  
 ○男子団体 第3位(県大会出場) ○女子団体 第2位(県大会出場)  
 ○男子ダブルス 第2位 中村太蓮・山本三四郎(県大会出場)  
 ○女子シングルス 第3位 中村百花、森上結羽(県大会出場)  
 ○女子ダブルス 第3位 山口莉歩・山本 潤(県大会出場)